

2020 年度 第 3 回 CIM チャンピオン養成講座 開催報告

2020 年 9 月 19 日
CIM 研究会 事務局

2020 年 9 月 19 日、オンラインにて第 3 回 CIM チャンピオンを開催しました。今回は、14 社 26 名の技術者の方に参加していただきました。誠にありがとうございました。



MS Teams を利用したオンライン講座の様子

第 3 回の CIM チャンピオン養成講座では、オートデスク株式会社 アジア太平洋地域土木事業開発統括部長 福地良彦様より「世界のトレンドにみる土木業界の BIM/CIM 活用の現状と今後の展望」と題して、ご講演いただきました。「BIM/CIM 原則化(義務化)の背景」、「BIM/CIM 製品と開発の方向性」、「BIM/CIM 技術と事例」と 3 つの題目でご講演を進めていただきました。

最初に、世界の BIM 義務化の現状についてお話をされました。ノルウェー、オーストリアに続き 11 ヶ国の国が BIM の義務化を完了させています。

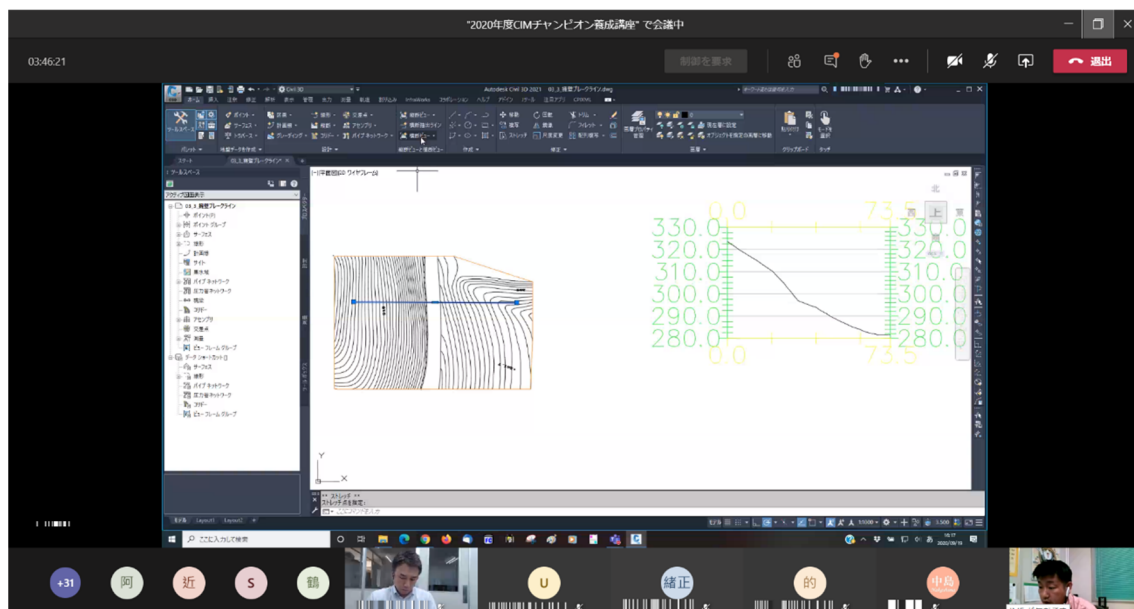
また、オートデスク株式会社のデジタル戦略として BIM/CIM を活用し、より効率的な土木構造物の運用維持管理をしていくそうです。その中で ISO 19650 を導入し情報管理及び情報共有をしているそうです。

最後に、BIM/CIM 導入により運用・維持管理でのメリットが全体の 8 割を占めるほど効果が高く、今後もさらに重要になってくるということをお話いただきました。

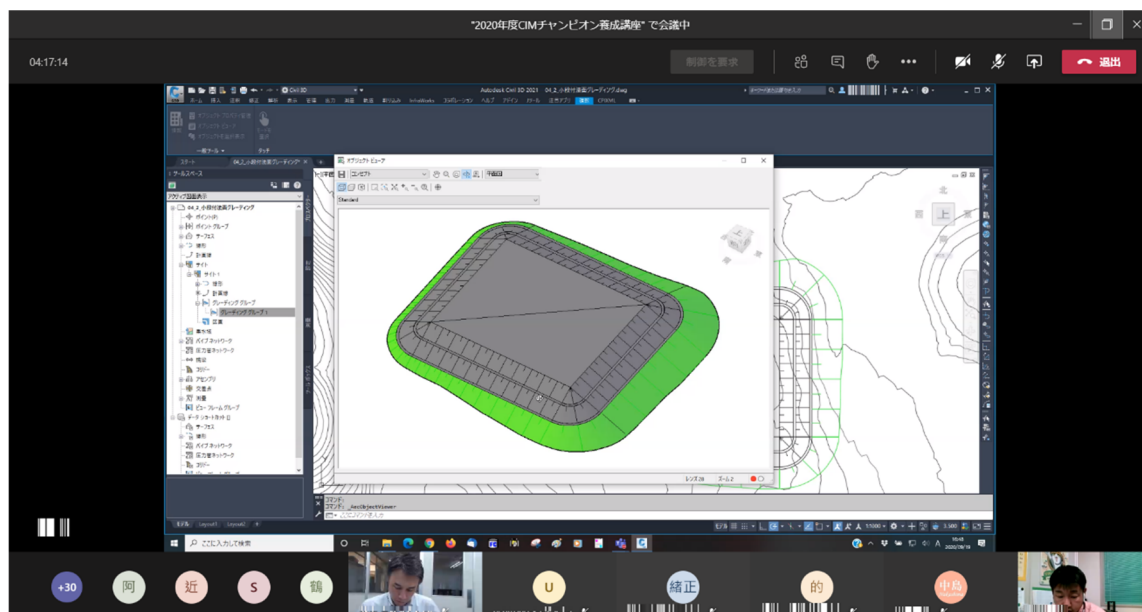


講演の発表の様子（MS Teams の画面）

講演後は演習に移りました。今回は Autodesk Civil 3D を用いての演習でした。今回の演習では、テキスト前半の内容をおこないました。Civil 3D の基本的な操作を学んだ後、サーフェス作成や、ブレイクライン、グレーディングの演習をおこないました。また、サーフェスは Civil 3D の基本なので十分に時間をかけ学びました。



MS Teams を用いての演習の様子



Civil 3D による小段付法面グレーディングの演習

今回は皆様のご協力もあり、無事に講演と演習を行うことが出来ました。演習の際に聞けなかった質問や疑問に思ったことなどがありましたら、まずは KOLG で検索し、お気軽に投稿してください。

次回の CIM チャンピオン養成講座は、10 月 17 日（土）になります。次回は株式会社 FC コネクトの福士幹雄様氏より、「調整中調査・測量段階における SFM、ドローン測量等」と題してのご講演を予定しております。演習では今回に引き続き、Civil 3D の基礎についての演習を予定しております。連絡事項は、KOLG にて案内しますので、しっかりと確認し、事前の準備をお願いいたします。次回も皆様にお会いできるのを楽しみにしています。

（担当：佐藤藍羅）